

2023年バスク・ウィークのオープニング
コンサート

オレカTX、空海と輝&輝(KIKI)が日本と
バスクの文化を融合

BASQUE *WEEK● バスクウィーク 2023.10.14-19

2023年10月13日 18:30より、豊島区で開催されるバスク・ウィークの幕開けを飾るこのコンサートでは、チャラパルタ、アルボカ、津軽三味線のリズムに合わせて、2つの文化の出会いを提案します。このショーでは、音楽グループである「オレカTX」、ダンスグループの「空海」、デュオ「輝&輝(KIKI)」の才能が結集しています。

先祖代々受け継がれてきたバスクの伝統的打楽器チャラパルタが、観客を神秘と伝説に包まれた過去へと誘います。この伝説によると、この楽器は山の部族がコミュニケーションの手段として使っていたもので、その後、リンゴをつぶしてシールドを作ったり、共同作業の終わりを知らせたりと、農村での作業やお祝いに使われるようになりました。一説によると、先史時代、チャラパルタは馬の疾走音を真似たもので、洞窟の中で鳴り響いていたと言われていました。

三味線は美しく伝統的な日本の撥弦楽器です。哀愁を帯びた独特の音色と特有の奏法で、三味線は伝統音楽だけでなく、現代のさまざまな芸術表現においても高く評価され、使われ続けています。日本の音楽におけるこの楽器の存在は、日本の豊かな音楽遺産の伝統と現代性の深い結びつきを反映しています。

このショーではバスクと日本の著名なアーティストが共演します。

「オレカTX」は、アルカイツ・マルティネス・デ・サン・ビセンテとミケル・ウガルテから成る才能豊かなバスク音楽グループで、ミシェル・デュカウ、イニゴ・エギア、フアンホ・オッチャンドレーナが伴奏を務めています。「オレカTX」は、革新的なアプローチとバスク文化の保護に対する情熱で世界中の聴衆を魅了し、その豊かな音楽遺産を新たな高みと国際的な境地へと導いています。

「空海」はバスク地方のコンテンポラリーダンスカンパニーです。彼らの芸術的アプローチは、バスクの伝統とコンテンポラリーダンスの要素を融合させ、文化的伝統とアバンギャルドなビジョンの両方を反映した革新的で刺激的な作品を創り出しています。「空海」は、バスクの豊かな文化と創造性を世界中の舞台上で披露し、国内外で高い評価を得ています。

2008年、白藤ひかりと武田佳泉のふたりによって結成されたデュオ「輝&輝(KIKI)」は、津軽三味線による伝統曲や日本民謡を現代的な表現で演奏しています。全日本津軽三味線コンクール名古屋大会で6度の優勝を果たしています。

今年の「Euskadi-日本2023」では、アバンギャルドなスタイルを愛する2つの伝統文化が融合する魔法のような時間をお楽しみください。バスクの詩人であり、チャラパルタ奏者でもあるジョクセン・アルツェの口癖は、「古い水源から常に新しい水を飲んでいる」でした。

開催場所:

170-0013、東京都豊島区東池袋1丁目20番10号
としま区民センター内
2023年10月13日18:30



協力団体:

